

■ ミニバラの育て方 ■

水やり 水は生きていく源！

1. 水は根元にあげましょう

水を葉っぱや花にかけると傷んだり、傷口から病気が入ったりします。できるだけ葉っぱなどにかからないよう、根元に水をあげましょう。

2. 水やりの間隔

土の表面が乾いてきたらたっぷりとあげましょう。あまりかわいがりすぎて、何度も水をやると根が腐ってしまうので注意を！

【水やりの目安】

季節	日数	回数	時間
春・秋	1~2日	1回	午前中
夏	1日	1~2回	朝・夕方
冬	2~3日	1回	日中

夏対策！夏を上手に乗り切るために…木陰に置いたり、直置きせず、すのこの上に置いたり…打ち水をして温度を下げたり…

日光 太陽の恵みをたっぷりと・・・

1. 日当たり

できるだけ日当たりの良いところにおきましょう。あまり雨のあたらない所がオススメです。また、室内に飾ると十分な日光を得られず、花や葉が落ちてしまうことがありますのでオススメできません。

2. 休眠期

休眠期は葉っぱがありませんので光合成はしません。したがってどうしても日光が必要ではありません。しかし、根っこの成長期でもあるので日光をすこしでも当てて地温を上昇させて、より根っこの成長を促してあげると良いでしょう。

ポイント

春から秋口までは随時、花後の剪定をしましょう。花が咲き終わったら、必ず5枚葉の上で剪定をします。5枚葉の付け根には必ず花芽をもっています。その芽より上の花は剪定して切り落としましょう。